



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	各種団体と連携することで、児童の困り感などに対応することが出来た。高学年の自主性を尊重し、グループリーダーとして活動してもらうことで円滑な活動に繋がった。
2	配慮を要する子どもへの対応	相談ルームなどを利用し、保護者との連携を密にし、児童の育成に努めた。
3	運営体制	遅滞なく書類提出が出来るように努力していきたい。
4	学校及び地域・保護者との連携	民生委員、町内会長の方々にクラブ行事に参加頂くことで、児童の対応等に連携をとることが出来た。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	児童と一緒にマスクを作ったり、遊具の消毒を行ったりすることで感染症に対する意識を高め、衛生管理や安全対策に繋がった。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	長期雇用の職員の中から資格保持者を増やして行きたい。
	1人当り研修参加回数	6.0回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	子ども達と共に花の植栽を行いフローラル小松に参加したり、地域老人ホームを訪問したり、子ども達に豊かな感性を持ってもらいたいという思いで保育を行った。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	3回